

営農ウィークリーNEWS

JAバンク京都信連の農産物流通支援助成金を活用した2019年度の取組の振り返り

前回の営農ウィークリーに引き続き、助成金を活用した2019年度の取組についてご紹介します。

JAバンク京都信連の「農産物流通支援助成金」を活用し、マルシェで使用する木目コンテナやエアレジ、のぼりや買い物カゴなどを購入し、淀・神足支店即売会を盛り上げました。

また、京セラ夏祭りや乙訓軽トラ市、大阪みのりみのるマルシェなどのイベントも助成金を活用して開催し、農産物の販売促進や地域農業の活性化に繋がりました。



2020年2月13日 神足支店即売会



2019年6月19日 淀支店即売会



2019年12月8日 乙訓軽トラ市



2019年8月3日 京セラ夏祭り



2019年9月1日 大阪みのりみのるマルシェ



—TAC information—

業務用米の需要に向けて、
新たに作付を開始！！！！



2020年、JA京都中央では、業務用米の需要に向けて業務用契約栽培米の新たな品種の作付試験を行います。

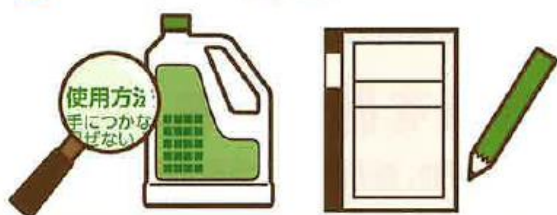
全農が業務用の需要と生産者手取りの最大化に向け多収品種の普及と作付拡大を目的として全国に展開している取組です。

安全・安心な農産物づくりのため

守ろう! 3つの基本

1

農薬の適正使用と履歴 記帳の徹底を



- ✓ 最新の使用方法を確認して使用
- ✓ 使用日、場所、作物名、農薬名、使用量、希釈倍数をしっかり記帳

2

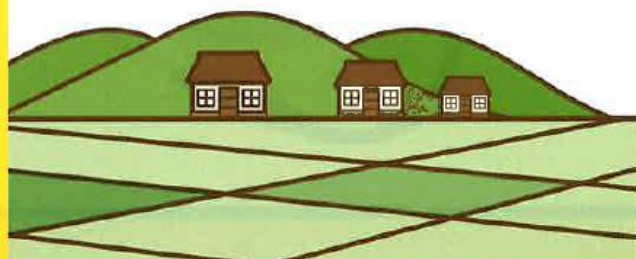
安全は日ごろの管理から



- ✓ マスク・手袋・メガネ・防除衣の着用
- ✓ 使用後は散布器具の洗浄を徹底
- ✓ 農薬は安全な場所に鍵をかけて保管
- ✓ 農薬は誤用・誤飲・誤食などを避けるため他の容器に移しかえない

3

周辺環境への配慮も 忘れずに



- ✓ 周辺作物への農薬飛散防止(風向き・散布圧に注意)
- ✓ 住宅地周辺での農薬飛散防止・散布の周知
- ✓ 田んぼで農薬使用後7日間は落水・かけ流しをしない
- ✓ 耕種的防除で農薬使用を減らす工夫

* 農薬の使い方や適用作物については、最寄りのJAまたは農業改良普及センターにご相談ください

京都府農薬飛散防止対策協議会

(JA京都中央会・JA全農京都・京都府)